

# セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.3.11)

セキュリティプラットフォームに追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2014年3月

追加・改良点	製品名	詳細
OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows 8.1 に対応しました。
OS対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Windows Server 2012 R2 に対応しました。 ※SePサーバ機能（サーバ設定機能・動作管理機能・履歴蓄積機能・暗号鍵管理機能・非SeP拒否オプション機能）について対応しています。
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Internet Explorer 11 に対応しました。
新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF	【インターネット接続制限機能】 インターネットへの接続を検知し、登録されているドメイン名の場合、その動作を禁止する設定ができるようになりました。
新機能	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV	【拡張セッションモード制限機能】 Hyper-V 拡張セッションモードの使用を制限する設定ができるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【警告パネル コマンドライン表示機能】 プロセス起動を検知した時に表示される警告パネル内の"起動されるアプリケーション情報"欄にコマンドラインを表示するようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【検知の強化】 検知対象が、JavaAppletの脆弱性を利用した攻撃の可能性がある場合、警告パネルにその旨を表示するように検知機能を強化しました。
機能改良	ディフェンスオプション	【インストーラ起動禁止機能の改良】 インストーラの起動禁止機能において、ホワイトリストに登録されたアプリケーションは対象としない設定ができるようになりました。

\*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権は hummingheads 株式会社に帰属します。  
 \* hummingheads セキュリティプラットフォームは、 hummingheads 社の登録商標です。  
 \* Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。  
 \* その他のブランド名や製品名もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。  
 \* 本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。  
 \* 本書の内容の一部・または全ての無断複写・転用・転載等は、特定の場合を除き、 hummingheads 社の著作権の侵害になります。  
 \* このレポートは2014年3月現在のものです。